

あ 広報

ふれあい福祉

第26号

社会福祉法人
高梁市社会福祉協議会

・高梁総合福祉センター内
・電話 (0866) 22-7243



市民みなさんの『笑顔』が元気の源！

～高梁中央公園周辺清掃活動～

5月29日、早朝より高梁長寿会の会員約80名が、高梁中央公園周辺の清掃活動を行いました。

この日は晴天に恵まれ、公園内の草取り、ゴミ拾い、また紺屋川周辺の清掃を実施し、わきあいあいと楽しく会話を弾ませながらの清掃活動となりました。

市民みなさんが『笑顔』で公園で遊んだり、町並みを歩いてくれることが、私たちの「元気の源」を合言葉に、がんばっています。

もくじ

ふれあいサロン活動 ……(2)～(3)	地域活動報告 ……(10)～(11)
平成20年度事業報告・決算 ……(4)～(6)	ふれあい相談と援助 ……(12)
アンケート集計結果 ……(7)	寄付 ……(13)～(14)
福祉委員連絡会総会開催について ……(8)～(9)	

高梁市社会福祉協議会では、今年度も『ふれあいサロン活動』事業の申請受付を行っています。6月末現在の申請団体は、**37団体**です。

2009

ふれあいサロン活動

積極的に支援しています



福地地区 すみれサロン

六月三十日、落合町福地の本村公会堂ですみれサロン会員七名が集まり、交流を行いました。

このすみれサロンは活動二年目で、毎月一回集まり、お茶をしたり、調理をしたりして楽しく交流をしています。

今回は、社会福祉協議会の職員が持参した『投扇(とうせん)』で楽しみました。

この投扇は平成十九年度に高梁市立高梁小学校児童会からいただいたレクリエーション用具で、同校がアルミ缶回収活動を実施し、その収益金で購入したものです。



お見事、命中しました。

投扇の投げた扇が的に当たるとに歓声と拍手が沸き上がって、皆さんとてもいい笑顔で楽しんでいました。

ふれあいサロン活動助成金の交付基準について

	実施基準及び助成金交付基準等
活動の目的	子どもから高齢者まで、安心していきいきとした生活ができるよう地域住民が集まって交流し、ふれあいを通じて「閉じこもり予防」、「生きがいづくり」、「健康の保持」、「介護予防」、「子育て支援」等の活動を行うこと。
活動の対象者	①「ひとり暮らし」、②「虚弱のため家に閉じこもりがちな高齢者」、③「障害者とその家族」、④「子育て中の親等」、⑤「社会的孤立・不安を抱える人々と住民（ボランティアを含む）」 とのふれあいを通じて孤立の予防、生きがいづくり、健康の保持、介護予防、子育て支援等を行う地域で組織する団体
主な活動例	①閉じこもりがちな高齢者へ声掛けを行い、お茶を飲んだり、おしゃべりを楽しむ場をつくる。 ②健康増進や機能維持を目的としたレクリエーションができる場をつくる。 ③子育て中のお母さんたちが集まり、お互いの悩みを話したり、楽しく子育てができるための意見交換ができる場をつくる。 等、参加者の興味、興味のある内容を工夫することで、みんなが楽しく参加できるもの。
実施場所	実施場所は屋内でも屋外でもよい。コミュニティセンター、公民館、集会所、民家など参加者が気軽に立ち寄れる場所とする。
活動に対する助成	一ふれあいサロン当たりの助成金の額は、次のとおりとする。 ① 概ね5町内会以下でのサロン 30,000円以内/年 ② 大字単位でのサロン 70,000円以内/年 ③ 町単位でのサロン 100,000円以内/年

高梁市社会福祉協議会では、ふれあいサロン活動を積極的に支援してまいります。活動についての相談やお問い合わせは、お気軽に本所地域福祉課又は各支所へお尋ねください。

中杉サロンの昼食時のようす



元気に暮らしたい。そのためにもこのような活動を続けて、お互いに助け合って、支え合っていきたい。」と話されていました。

玉川地区 中杉ふれあいサロン

玉川町中杉では、一人暮らしや高齢者世帯が多く、月に一回公民館に常会を兼ねて集まり、茶話会を通じてふれあいや交流を行っています。

五月二十一日、社会福祉協議会の職員が「地域住民が地域で安心して生活



社協職員の講話に耳を傾ける中杉サロンの皆さん

「色んなサービスマニュアル」のことや「色んなサービスマニュアル」等に、誰に聞けばいいのか分からないというものがありません。

その後、皆さんで昼食をとり、午後からは童謡などの歌を歌って、楽しい時間を過ごしました。

参加者は、「住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らしたい。そのためにもこのような活動を続けて、お互いに助け合って、支え合っていきたい。」と話されていました。

訪問入浴車を購入しました

この度、訪問入浴事業所では、入浴車が新しくなりました。

入浴車とは？

入浴車とは、介護保険の要支援1から要介護5の方を対象に、寝たきりの高齢入浴困難の方を、在宅で入浴サービスの提供をするための福祉車両です。

在宅で入浴にお困りの方は、担当のケアマネージャーにご相談ください。主治医とケアマネージャーと連携をとりながらサービスを提供いたします。

☎介護保険課 (22) 7244



訪問入浴車が新しくなりました

～「地域福祉の向上」を目標に実践した決算ができました～

＜平成20年度 事業報告・決算＞

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会では、平成21年5月21日、高梁総合福祉センターで理事会を、高梁総合文化会館で評議員会を開催し、平成20年度事業報告及び一般会計・特別会計の収支決算などが理事会で認定、評議員会で承認されました。



〈平成20年度 会費及び寄付金を財源とした事業〉

平成20年度に皆さんからいただいた浄財等は次の事業で使わせていただきました。

会費を財源とした事業(8,215 千円)

事業名	単位(千円)	主な事業内容	事業名	単位(千円)	主な事業内容
ふれあいのまちづくり事業	1,608	福祉委員研修会の開催(3回)、福祉委員連絡会の開催(15回)、ふれあい福祉講座の開催(640人参加)等 	地域福祉活動事業	2,841 (うち268千円が次年度繰越)	ふれあいサロン、移送サービス 
ふれあい相談事業	705	福祉総合相談等の開催(延92回開催、相談件数48件)	ボランティアセンター活動事業	1,280	ボランティア団体活動助成(75団体)、ボランティア協力校助成(7校)、ボランティア活動保険料助成(84団体、3,219人) 
老人福祉事業	1,511	米寿祝い品贈呈等(贈呈者207件)			
災害福祉活動事業	120	火災見舞い(3件)、死亡弔慰金(2件)			
障害児・母子・児童福祉事業	150	障害者団体等活動支援			

寄付金を財源とした事業(17,811 千円)

事業名	単位(千円)	主な事業内容	事業名	単位(千円)	主な事業内容
法人運営	4,758		移送サービス受託事業	14	運転ボランティア運転講習受講料
企画広報事業	2,089	広報紙の発行(6回)、地域社会福祉功労者表彰(個人7人、団体3団体) 	一般募金配分金事業	308	ふれあい給食助成金 
ふれあいのまちづくり事業	1,956	健康福祉のつどい(677人参加)、小地域ネットワークづくり活動支援 	ボランティアセンター活動事業	393	夏のボランティア体験、ボランティア研修 
地域福祉活動事業	8,293	地区社協活動支援、福祉団体活動支援等 			ボランティア研修 

※写真はそれぞれの事業の一部を掲載しています。

公益事業特別会計

支出合計 124,240,627円	
シルバー人材センター	98,400,800
総合福祉センター	25,793,207
公園管理事業	46,620

収入合計 127,043,747円	
事業収入	87,965,208
経常経費補助金収入	17,757,480
受託金収入等	21,321,059

※当期の収支差額は2,803,120円です。

収益事業特別会計

支出合計 5,487,318円	
高齢者統合在宅支援事業	5,487,318

収入合計 5,487,318円	
受託金収入	4,412,000
事業収入	1,075,318

一般会計・特別会計 財産目録

平成21年3月31日(単位:円)

資産の部	
科 目	金 額
1. 流動資産	179,305,368
①現金	220,000
②預 金	70,737,558
③未収金	107,318,529
④前払金	30,384
⑤仮払金	998,897
2. 固定資産	638,104,932
①基本財産	269,236,350
②その他固定資産	368,868,582
資 産 合 計	817,410,300

負債の部	
科 目	金 額
1. 流動負債	45,999,907
①未払金	44,215,475
②預かり金	1,305,078
③前受金	478,100
④仮受金	1,254
2. 固定負債	18,060,000
①長期設備資金借入金	18,060,000
負 債 合 計	64,059,907
差引純資産	753,350,393

高梁市遺族連台会総会を開催

高梁市遺族連合会(大月健一会長)は6月17日、高梁総合文化会館で平成21年度総会を開催しました。開会にあたり大月会長から「会員の高齢化が進んでいるが、皆さんのご協力を得ながら、またおひとりおひとり一層の絆を強くしてこの会を今まで以上に発展させていきたい」とあいさつ。続いて議事に移り、20年度事業報告と決算及び21年度の事業計画と予算が承認されました。



総会で挨拶をする大月会長

岡山県共同募金会高梁市支会〈事業・決算報告〉

岡山県共同募金会高梁市支会の理事会と評議員会が五月二十一日に開催され、平成二十年度の事業報告と収支決算が評議員会で承認されました。ご協力ありがとうございました。

赤い羽根共同募金

【実績額】六百四十八万七千二百三十七円の募金があり、岡山県共同募金会へ送金しました。【使途】岡山県共同募金会から三百四十九万円の配分を受けて福祉団体、ボランティア団体など

四十六団体へ助成をし、地域福祉活動を推進しました。歳末たすけあい募金

【実績額】二百八十五万四千三百九十八円の募金があり、岡山県共同募金会へ送金しました。

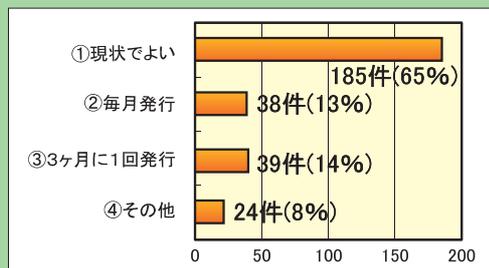
【使途】岡山県共同募金会から二百七十三万六千円の配分を受け、年末に福祉活動を重点的に展開したボランティア団体など十二団体に対し助成を行いました。

先般発行した、ふれあい福祉第23号の「アンケートにご協力ください」で、皆さんの貴重な回答をいただきましたので、今回、集計結果をお知らせいたします。

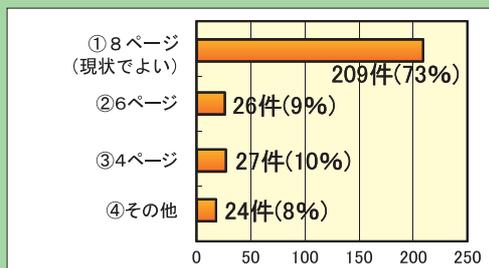
アンケートの集計結果をお知らせします。

貴重なご意見ありがとうございました

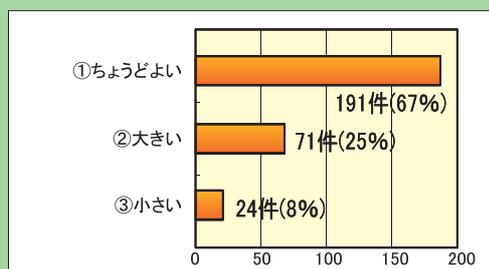
問1 発行回数について



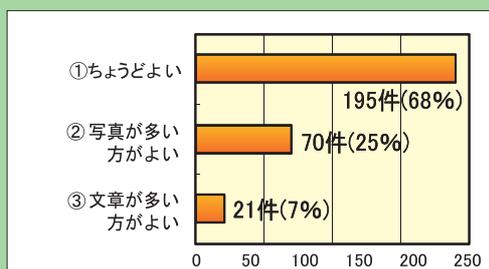
問2 ページ数について



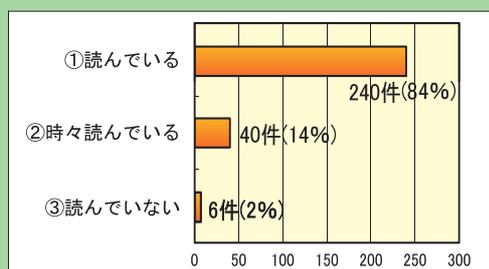
問3 文字の大きさについて



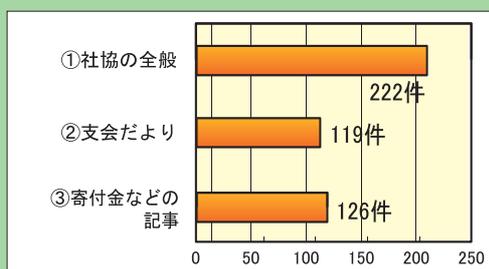
問4 文章と写真のバランス



問5 いつも読んでいるか



問6 よく読まれる記事(複数回答可467)



問7 記憶に残っている記事

- 自分たちの行事が載っているもの
- ふれあいサロン事業の記事
(ほのぼのとしてよい)
- 地域の方のボランティア活動記事
- 社協全般的な記事
- 毎回の地域活動報告
- 社会福祉協議会への寄付の記事
- 表彰等、地域や施設でご活躍されている方の記事

問8 その他、ご意見ご感想

- 誰にでもわかりやすい広報紙作成を希望します。
- 決算報告は詳細かつ明確にして。
- シルバー人材センターの情報をもっと掲載してほしい。
- 高齢者が気軽に参加できる場の情報提供を。
- 心が和む広報紙の作成を期待しています。
- 読みやすく写真でも紙面でもあたたかさを感じられる。
- 毎号、とても楽しみにしています。

☆ 依頼世帯数 一三、八八〇戸
 ☆ 回答数 二八六件
 ☆ 回答率 二・二%

〔アンケートを集計して〕

全体的に『現状でよい』という回答をいただきました。よく読まれている記事は「自分たちの行事が載っている記事」が多く、続いて「ふれあいサロン活動」や「ボランティア活動」等の地域福祉活動に関心を持たれていました。また、会費や寄付金の用途についても関心が高く、もっと詳しく説明してほしいという回答もありました。今後は、「社協がどんなことをやってるのか」や「社協の役割」等を広報紙でわかりやすくお知らせしていきますので、ご協力をお願いいたします。

福祉委員連絡会が5月28日の成羽地区を皮切りに市内15箇所で開催されています。市内全地域の高齢者や障害者及び児童青少年等が安心して暮せるよう『目配り』、『気配り』、『見逃さない運動』を推進するため、活発な意見交換等を行い、地域での活躍を目指しています。

特集

福祉委員連絡会総会を開催しています。



社会福祉協議会の依頼により町内会で選出され、町内会を活動の範囲として、住民の皆さんが「安心して暮らせるように、気配り・目配りをし、お互いに励ましあいささえあう」という「福祉のまちづくり」のお世話をする人を行います。
※任期は二年です。

ここで質問

福祉委員とは？

福祉委員のお仕事とは？



「福祉委員」は地域の重要な役割を担っています。ここでは福祉委員の地域での福祉活動をお知らせします。

- ①自分が日ごろ暮らしている担当区での福祉関係の問題把握、必要に応じて社協等に連絡する
- ②日常生活のなかでの、一人暮らし家庭などの見守り
- ③配食サービス等の福祉サービスへの協力
- ④ミニデイサービスの支援
- ⑤災害等緊急時、警察署、消防署等への情報提供による支援協力
- ⑥ふれあいサロン活動の積極的な支援

※お年寄りをはじめ多くの人々は、「住み慣れた地域で家族や友人とともに暮らしたい」という願いをもたれています。その願いを実現するため、地域の人々が横の連携を密にし、より一層の「見逃さない運動」を推進しています。

福祉委員の主な活動例



見守り・声かけ

協力呼びかけ

参加呼びかけ

ご本人



参加

地域社会



色んなサービスが利用できます。

- ふれあいサロン
- 配食サービス
- 米寿祝い品贈呈
- 日常生活用品貸出
- 移送サービス

など

次に、会費の会員制度のことについてお話しします。



各会場で開催されている福祉委員連絡会総会では、委員からの活発なご意見が出ています。

(主な内容)

- ①福祉委員の役割について
- ②社協の活動について
- ③会費について
- ④サロン活動について
- ⑤米寿写真について など



会員制度について

皆様のご理解とご協力により、この『会員制度』も二年が経過いたしました。まだまだ周知不足もあり、「会員制度の意義」や「会費の使途がわかりにくい」というご意見もありましたので、改めてご説明いたします。

この『会員制度』は平成十九年度から開始されましたが、合併前には旧有漢町、旧川上町、旧備中町で行われており、旧高梁市、旧成羽町には会員制度がありませんでした。



全国的にも年々福祉に対するニーズが高まってきており、高梁市も同様に高いニーズが求められてきていますが、以前から行政からの補助金や事業収入、その他の財源を得ながら福祉のニーズに応えるため、創意工夫により事業を実施してまいりました。

しかしながら、行政の財政難が囁かれている中で、行政から

の財源に依存しすぎることによって福祉サービスの低下につながりかねないこと、また地域の实情に沿ったきめ細かい福祉活動が制約されることが懸念されてきています。

また、行政が行っている事業は、制度に則った上で実施されているため、その制度から漏れる人、いわゆる「対象外となる人」が出てきます。その方を何とかして支援するのが社会福祉協議会の使命であると考えております。

以上のことを勘案しながら、合併協議会等で検討した結果、地域で住む人がお互い手を取りあい、「たすけあい・ささえあい」で安心して地域づくりを実現するには地域の皆様からお寄せいただく浄財こそ地域の福祉の向上になるものと判断し、この賛助『会員制度』を全市で実施し、市民皆様に会費のご協力をお願いすることになりました。

また、「会費の使途」については、地域福祉活動事業であるふれあいサロン事業を中心に、ふれあい相談、ボランティア活動支援など、地域福祉の向上を目的に充当しております。今回の

広報紙五ページに会費を財源とした事業を掲載しておりますのでご覧ください。

この会費は、貴重な浄財ですので、事業執行にあたり、理事会及び評議員会で十分審議し、承認をいただいております。

地域全体が支えあつて、お互いや地域を育てていける「地域力」を高めるために社会福祉協議会は地域のお手伝いをしていきたいと思っておりますので、今年度も「ささえあい・たすけあい」と「市民参加による福祉事業の維持充実」を図るために賛助『会員制度』へのご理解とご協力をお願いいたします。

社会福祉法人 高梁市社会福祉協議会

会長 平田 重光



この「福祉委員活動のてびき」は各町内会で選出された福祉委員さんが持っています。



会員 年会費

- ◎普通会員 高梁市民 1口 1,000円
- ◎法人会員 市内の事業所を含む法人等 1口 3,000円
- ◎ふるさと会員
 - 市外居住者 1口 3,000円
- ◎特別会員 特別な協力者 1口 5,000円

☆1口以上のご協力をお願いいたします。

福祉委員の皆様 お願いいたします。

『福祉委員』は、本社会福祉協議会と市民の皆様を結ぶ大切なパイプ役でありますので、地域や町内会で起きている福祉に関する問題など、どんな出来事でも結構ですので、情報提供をお願いいたします。

また、皆様からお寄せいただいた会費が、高梁市の地域福祉に活かされていますので、平成21年度も引き続き会員制度について十分ご理解いただけるよう町内会の皆様に説明をお願いいたします。

～地域活動報告～

成羽

避難訓練・消火訓練の実施
グループホームささゆり苑



ささゆり苑の避難訓練の様子

六月十二日、グループホームささゆり苑では、避難訓練・消火訓練が実施されました。利用者、職員あわせて十六人は担当の方から避難経路の確認、消火器の設置場所の確認、自動通報装置の操作方法の説明を受けた後、厨房から火災が発生したと想定し、避難訓練を行いました。

普段の生活では気に留めていなかった物が避難時に障害物になっていたことや、非常時使用であるため、めったに使わない自動通報装置の操作方法についても再確認できました。その後、場所を移して消火訓練を行い、消火器を用いての消火活動を実践しました。

有漢

高齢者疑似体験教室の開催
有漢西小学校

六月三日、有漢西小学校の三、四年生二十四人が高齢者疑似体験学習を行いました。体におもりをつけ、手足の関節を固定したり、視界を狭めるためゴーグルをはめたり、耳に耳栓をして児童たちがそれぞれに想像している『高齢者』で、疑似体験を行っていました。

六月十二日、グループホームささゆり苑では、避難訓練・消火訓練が実施されました。利用者、職員あわせて十六人は担当の方から避難経路の確認、消火器の設置場所の確認、自動通報装置の操作方法の説明を受けた後、厨房から火災が発生したと想定し、避難訓練を行いました。



高齢者疑似体験の様子

高梁

高校生とゲーム等で楽しく交流
高梁地区ミニデイサービス



高校生たちと魚釣りゲームを楽しむ会員たち

六月十二日、今年度三回目の高梁地区ミニデイサービスが福祉センター内で行われました。利用者ボランティアの方の総勢三十名で、午前中は吉備国際大学の小幡太志先生を迎え「高齢者の筋力向上について」の講話を聴いた後、「腰痛体操」と呼ばれる体操を笑顔いっぱいで行いました。

また、昼食はボランティアの方によるお弁当をいただき、午後からは高梁城南高校環境科学科一年生十三人の生徒と「魚釣りゲーム」等を通じて交流しました。その後、高梁北婦人会「華の会」による朗読「蜘蛛の糸」を聞き、楽しい一時を過ごされました。

この体験を活かす計画です。

備中

備中福祉委員連絡会研修会
やすらぎの里センターハウス

六月二十六日、やすらぎの里センターハウスで、平成二十一年度備中福祉委員連絡会の研修会が開催されました。

福祉委員、福祉のむらづくり団体代表者、民生委員児童委員等、計三十七名が参加し、

社会福祉協議会職員から平成二十一年度事業報告、平成二十一年度事業計画及び福祉委員の手引きについての説明があり、その後町内八地区のグループに分かれて意見交換を行いました。

参加者からは「地域をひとつの家族として、見守りを積極的に行いたいこう。」や「ふれあいサロン事業が地域の活性化につながるの、もっと周知していこう。」等、活発な意見が出ていました。



備中福祉委員連絡会研修会の様子

福祉施設の作品展示コーナー

今回から、皆さんのこころ温まる作品を掲載させていただくことになりました。第1回目は、成羽のグループホームささゆり苑の方の作品を掲載いたします。



作
今井可知子さん



作
赤井隆治さん



作
藤井寿子さん

☆次回もみなさんのこころ温まる作品の掲載を予定していますので、お楽しみに。

有 漢

移動研修会開催

有漢町ボランティア団体あじさい会

四月二十三日、給食配送や高齢者へのボランティア活動を実践している有漢町ボランティアあじさいの会（加藤淑子会長）が岡山地方裁判所へ行き、五月二十一日から全国でスタートした裁判员制度に対する理解を深めました。

実際にその制度で使用される刑事事件の法廷を見学したり、裁判を傍聴した後、担当者から裁判员制度の説明を受けました。会員からは、「もしかしたら自分も裁判员になる可能性があるのでは、もっと勉強しておかないと」や「初めて裁判所に来て、とても緊張した。身の引き締まる思いがした。」という感想がありました。



法廷内での記念撮影

日常生活用具の

貸出事業のお知らせ

高梁市社会福祉協議会では、日常生活用具の貸出事業を行っています。

用具の種類は特殊ベッド、車イス、シャワーチェア、電動昇降機で、利用料は『無料』です。

対象は、在宅で生活されていて介護認定を受けていない人及び、認定を受けているうち、要支援1・2要介護1の人です。

ただし、要介護2以上の人でも旅行等で必要な場合は短期間での貸出も行っています。

貸出の期間は三ヶ月ですが、引き続き必要な場合は更新することができます。お気軽にご相談下さい。

事業に関するお問い合わせは、高梁市社会福祉協議会地域福祉課又は各支所までご連絡ください。



平成21年度 ふれあい相談と援助

種別	担当相談員	区分	8月	9月
高齢者サービス相談 福祉総合相談	常任相談員	高梁本所	10日、24日（月） 5日、12日、19日、26日（水） 高梁総合福祉センター	7日（月） 2日、9日、16日、30日（水） 高梁総合福祉センター
		有漢支所		
		成羽支所		
		川上支所		
		備中支所		
心配ごと相談	心配ごと相談員	高梁本所	7日、21日（金） 13日、27日（木） 高梁総合福祉センター	4日、18日（金） 10日、24日（木） 高梁総合福祉センター
		有漢支所	19日（水） 有漢ふれあいセンター	16日（水） 有漢保健センター
		成羽支所	28日（金） 吹屋公民館	25日（金） 成羽総合福祉センター
		川上支所		24日（木） 川上保健センター
		備中支所	19日（水） 備中高齢者生活福祉センター	
身体障害者相談	身体障害者相談員	高梁本所	6日（木） 高梁総合福祉センター	3日（木） 高梁総合福祉センター
		有漢支所		
		成羽支所		
		川上支所		
		備中支所		

☆相談予約・問合せ

高梁本所 ☎227243

有漢支所 ☎573218

成羽支所 ☎422005

川上支所 ☎489770

備中支所 ☎453131

☆相談時間 10:00～15:00

※プライバシーは完全に守ります。お気軽にどうぞ。



社会福祉協議会へのご寄付

21年5月～6月

ありがとうございました

高梁市社会福祉協議会へ平成21年5月と6月にいただいたご寄付についてお知らせします。心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。

なお、金額等については寄付者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

〔香典・玉串料・御花料返し〕

《高梁支会》

- 金一封 落合町 河原 孝助 (故・ラクヨ様のー)
- 金一封 高倉町 前田 仁志 (故・伴巳様のー)
- 金一封 上谷町 森脇 和人 (故・美恵子様のー)
- 金一封 中間町 平井 啓之 (故・武司様のー)
- 金一封 松山 井田 忠弘 (故・久子様のー)
- 金一封 松原町 坂田 繁雄 (故・春子様のー)
- 金一封 内山下 藤井チヨメ (故・初恵様のー)
- 金一封 松山 鈴村 圭子 (故・上田利夫様のー)
- 金一封 下町 猶原 秀夫 (故・廣士様のー)
- 金一封 川面町 林原 弘昌 (故・スミ子様のー)
- 金一封 松山 森田 安子 (故・尹久子様のー)
- 金一封 落合町 村田 靖幸 (故・千代子様のー)
- 金一封 総社市 栗元 晃 (故・尚子様のー)
- 金一封 高倉町 住田 美好 (故・正子様のー)
- 金一封 宇治町 樋口 富恵 (故・静子様のー)
- 金一封 川面町 川西 武郎 (故・慶子様のー)
- 金一封 玉川町 石田 幸恵 (故・慶子様のー)

- 金一封 川端町 妹尾 尚 (故・学雄様のー)
- 金一封 松山 小見山 幸 (故・益男様のー)
- 金一封 高倉町 高森 学 (故・和春様のー)
- 金一封 巨瀬町 加藤 秀男 (故・基様のー)
- 金一封 宇治町 土田 道子 (故・智恵子様のー)
- 金一封 下町 荻野 耕三 (故・昌様のー)
- 金一封 八幡町 兒玉津年子 (故・陶山伝五郎様のー)
- 金一封 落合町 丸橋 祥児 (故・一彦様のー)
- 金一封 中井町 宮脇 公司 (故・玲子様のー)
- 金一封 川面町 宮田 将夫 (故・智様のー)
- 金一封 川面町 宮田 将夫 (故・専三様のー)

《川面地区》

- 金一封 川面町 林原 弘昌 (故・スミ子様のー)
- 金一封 川面町 川西 武郎 (故・慶子様のー)
- 金一封 川面町 宮田 将夫 (故・専三様のー)

《巨瀬地区》

- 金一封 巨瀬町 井上 義信 (故・茂様のー)
- 金一封 福岡県 上村 満 (故・卓爾様のー)
- 金一封 巨瀬町 加藤 秀男 (故・卓爾様のー)

《松原地区》

- 金一封 松原町 坂田 繁雄 (故・春子様のー)
- 金一封 宇治町 赤城 薫 (故・トキ子様のー)
- 金一封 宇治町 小坂 吉生 (故・包夫様のー)

《宇治地区》

- 金一封 宇治町 渡辺 暉夫 (故・美智恵子様のー)
- 金一封 宇治町 樋口 富恵 (故・静子様のー)
- 金一封 宇治町 森崎 宏 (故・道子様のー)
- 金一封 宇治町 土田 道子 (故・昌様のー)
- 金一封 宇治町 赤城 薫 (故・トキ子様のー)
- 金一封 宇治町 小坂 吉生 (故・包夫様のー)

《玉川地区》

- 金一封 玉川町 西 光春 (故・良孝様のー)
- 金一封 宇治町 渡辺 暉夫 (故・美智恵子様のー)
- 金一封 宇治町 樋口 富恵 (故・静子様のー)
- 金一封 宇治町 森崎 宏 (故・道子様のー)
- 金一封 宇治町 土田 道子 (故・昌様のー)
- 金一封 宇治町 赤城 薫 (故・トキ子様のー)
- 金一封 宇治町 小坂 吉生 (故・包夫様のー)

《有漢支会》

- 金一封 有漢 田中 真澄 (故・八重子様のー)
- 金一封 有漢 湯浅 恵子 (故・琢巳様のー)
- 金一封 有漢 中上 國治 (故・繁子様のー)
- 金一封 上有漢 後藤 公美 (故・繁子様のー)

《落合地区》

- 金一封 千葉県 土田 良雄 (故・常子様のー)

《備中支会》

- 金一封 西油野 村上 一成 (故・百栄様のー)
- 金一封 西山 小田美穂子 (故・友一様のー)
- 金一封 布賀 藤田スミヨ (故・朝雄様のー)
- 金一封 布瀬 岡本ミヨ子 (故・昭一様のー)
- 金一封 西山 植田 理章 (故・邦香様のー)
- 金一封 奈良県 三宅隆一郎 (故・邦香様のー)

- 金一封 星原 平松 勇夫 (故・菊野様のー)
- 金一封 長地 畝尾猶太郎 (故・ユキ子様のー)
- 金一封 長地 畝尾猶太郎 (故・緑様のー)

《成羽支会》

- 金一封 長地 畝尾猶太郎 (故・ユキ子様のー)
- 金一封 長地 畝尾猶太郎 (故・緑様のー)

《川上支会》

- 金一封 臘数 山室 政志 (故・光恵様のー)
- 金一封 高山 相原さつき (故・宏志様のー)
- 金一封 七地 川上美代子 (故・祝男様のー)
- 金一封 仁賀 三宅 貫也 (故・千恵様のー)
- 金一封 地頭 村上 慎治 (故・克子様のー)
- 金一封 七地 金子 玉恵 (故・貢悟様のー)
- 金一封 高山 迫本 光章 (故・昌利様のー)

《松原地区》

- 金一封 松原町 坂田 繁雄 (故・春子様のー)
- 金一封 宇治町 赤城 薫 (故・トキ子様のー)
- 金一封 宇治町 小坂 吉生 (故・包夫様のー)

《宇治地区》

- 金一封 宇治町 渡辺 暉夫 (故・美智恵子様のー)
- 金一封 宇治町 樋口 富恵 (故・静子様のー)
- 金一封 宇治町 森崎 宏 (故・道子様のー)
- 金一封 宇治町 土田 道子 (故・昌様のー)
- 金一封 宇治町 赤城 薫 (故・トキ子様のー)
- 金一封 宇治町 小坂 吉生 (故・包夫様のー)

《玉川地区》

- 金一封 玉川町 西 光春 (故・良孝様のー)
- 金一封 宇治町 渡辺 暉夫 (故・美智恵子様のー)
- 金一封 宇治町 樋口 富恵 (故・静子様のー)
- 金一封 宇治町 森崎 宏 (故・道子様のー)
- 金一封 宇治町 土田 道子 (故・昌様のー)
- 金一封 宇治町 赤城 薫 (故・トキ子様のー)
- 金一封 宇治町 小坂 吉生 (故・包夫様のー)

《有漢支会》

- 金一封 有漢 田中 真澄 (故・八重子様のー)
- 金一封 有漢 湯浅 恵子 (故・琢巳様のー)
- 金一封 有漢 中上 國治 (故・繁子様のー)
- 金一封 上有漢 後藤 公美 (故・繁子様のー)

《落合地区》

- 金一封 千葉県 土田 良雄 (故・常子様のー)

《備中支会》

- 金一封 西油野 村上 一成 (故・百栄様のー)
- 金一封 西山 小田美穂子 (故・友一様のー)
- 金一封 布賀 藤田スミヨ (故・朝雄様のー)
- 金一封 布瀬 岡本ミヨ子 (故・昭一様のー)
- 金一封 西山 植田 理章 (故・邦香様のー)
- 金一封 奈良県 三宅隆一郎 (故・邦香様のー)

金一封 (故・茂様のー)
岡山市 内田 幹夫
(故・サワエ様のー)

〔一般寄付〕

《高梁支会》
金一封 匿名
(社会奉仕として第三〇〇・三〇一回目)

一三三、九二五円 中原町
働く婦人の家グループ実行委員会
(チャリティー売上収益金として)

《中井地区》
金一封 中井町 熊本 勉
(退院内祝いとして)

《有漢支会》
金一封 有漢 徳田 伸子
(退院内祝いとして)

金一封 上有漢 野田 数馬
(退院内祝いとして)

金一封 有漢 杉本 元
(退院内祝いとして)

金一封 有漢 秋葉 将
(退院内祝いとして)

金一封 上有漢 新山トクヨ
(退院内祝いとして)

金一封 有漢 細川 新吾
(退院内祝いとして)

《川上支会》
金一封 三沢 川上 次夫
(退院内祝いとして)

金一封 地頭 村上小代子
(一般寄付として)

金一封 七地 渡辺富美恵
(退院内祝いとして)

金一封 下大竹 中山 忠夫
(退院内祝いとして)

金一封 七地 亀川 多恵
(退院内祝いとして)

金一封 仁賀 松本 美男
(退院内祝いとして)

《備中支会》
金一封 東油野 前迫 達男
(退院内祝いとして)

金一封 西山 林 政美
(退院内祝いとして)

金一封 西油野 村上 彰
(退院内祝いとして)

《グループホームささゆり苑》
アウトドア用品 一式
下原 原田 豊子
(退職記念として)

五月十五日発行(第二十五号)において掲載に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

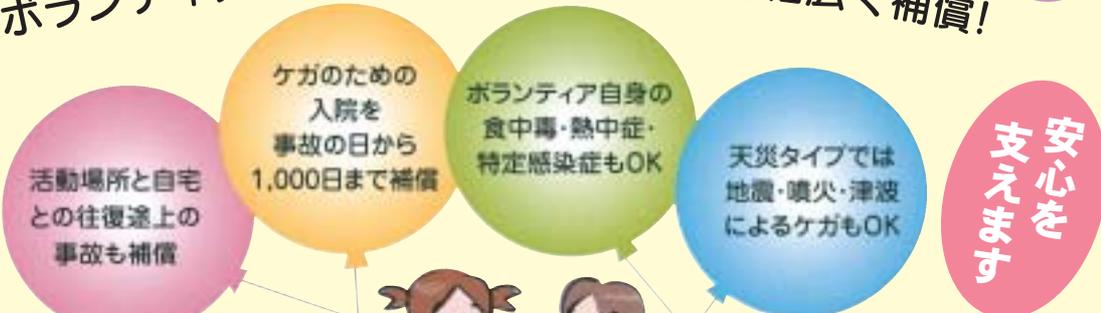
(誤)
一般寄付

《川上支会》
金一封 地頭 長谷川 久
(正)

金一封 仁賀 長谷川 久

ボランティア活動保険

ボランティア活動中のケガや賠償事故を幅広く補償!



掛 金	A プラン.....	260円
	B プラン.....	420円
	C プラン.....	590円
天災危険補償タイプもあります。		

お問合せやご相談は・・・
高梁市社会福祉協議会
 本 所 ☎27243 有漢支所 ☎73218
 成羽支所 ☎42005 川上支所 ☎489770
 備中支所 ☎453131 まで

編集後記

今回から編集後記を掲載することとなりました。高梁市の合併に伴い、本社会福祉協議会も平成十七年度に合併して四年が経過しましたが、「またまた『社協』という団体が何をやっているところなのかわからない」というご意見をよく耳にします。

この「ふれあい福祉」も市が発行している「広報たかはし」と混同されている人が多いたことが、今回のアンケートでわかりました。

まずは、「社協はこんなことをしている」や「社協職員は頑張っています」ということを少しずつですが、お知らせいたします。

また、これからも各地域で盛んに行われている福祉活動や福祉関係で活躍されている人々などを積極的に取り上げ『皆さんに親しんでもらえる広報紙作成』を目指して頑張っていきたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。